電設新聞

発行所
社団法人
福島県電設業協会
発行人　國津政夫
郵便番号960
福島市松浪町9－6
（福島県電協会館）
電話（0245）33-6226
編集印刷㈲福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

電気設備
住宅設備機器
コーディネーター　OKADA

岡田電気産業株式会社

本社＝いわき市平谷川瀬字明治町二七
☎（〇二四六）二五－六一一一
営業所＝白河・郡山南・郡山北・会津・原町
福島・いわき南・他　県外十一カ所

各地から300名参加

第10回技術講習会開く

技術者の資質向上を図る

本協会主催の第十回技術講習会が七月二十一日、郡山市のユラックス熱海で開かれ、会員各社の主任技術者と福島・郡山・須賀川の各市の建築設備担当者ら三百人が出席した。講義は、公共建築の動向、施工管理、改正された業務適用基準など広範囲に行われ、参加者は自らの技術のレベルアップのため熱心に受講していた。

講師に遠藤県営繕課長ら

本協会の技術講習会は、技術革新に対応するとともに、現場の第一線に立つ主任技術者や現場代理人の資質の向上を目的に毎年行われているもので、市役所等発注機関からの参加も定着化してきた。

第十回目の講習会では、三瓶良孝技術委員長が開会を告げたのに続き、國津政夫会長があいさつ「電気設備工事の分野における施工技術の高度化は目ざましく、現場の第一線で活躍する皆さんの資質の向上こそ、業界の発展を支えるものと考えている。協会では昨年度から女性電気工事技術者〝エレッサ〟の育成事業に取り組んでいるが、彼女達をリードするのも皆さんの役割だ。技術者にとって不可欠である本日の講義内容を十分に理解してほしい」と述べた。

國津会長

白石所長

続いて来賓を代表して白石五郎県郡山建設事務所長が「建設業界は、屋外作業が多いことなどから若者に敬遠されている面があるが、豊かな市民生活を支えているのは皆さんであり、誇りを持って仕事をしていただきたい。本年度の照明学会表彰を受けるなど、皆さんの仕事に対する評価は高まっている」と祝辞を述べた。

遠藤課長

富田主幹

菊地主幹

公共建築の動向

このあと講義に移り、午前中は県土木部営繕課の遠藤弘課長、富田和夫・菊地由和両主幹兼課長補佐が登壇した。遠藤課長は「福島県の営繕工事」と題した講義の中で、団体施設や大学整備など、新営工事は年々大型化している状況を説明するとともに、今後も行政需要に対応した建築物の整備を進めながら古くなった施設の計画的修繕を行う一と営繕課の業務について述べた。続いて富田主幹が「公共建築工事の動向」について説明、公共投資基本計画（四百三十兆円）完全達成へ向けた活動や、施工の平準化のため発注機関が実施しているゼロ国債、ゼロ県債のしくみ、建設業に対する社会的理解を促進させるためあらゆるメディアを使った広報活動の展開等について述べた。そして労働時間短縮への対応、安全対策の強化、労務費調査への適正な対応について具体的な事例を織りまぜながら述べた。

このあと菊地主幹が、「現場代理人の役割」について講義し、県電気工事特記仕様書の記載に触れながら、工程の調整や打ち合わせ記録のとり方を説明するとともに、「規模が大きく高度な仕事をするためには、一級施工管理技士の資格が必要であり、公共工事の場合は会社の能力審査にも影響するため、資格のグレードアップを常に考えてほしい」と述べた。

尾形係長

伊藤検査員

施工管理もテーマに

昼食をはさんで午後からは、県土木部土木検査課の伊藤俊一専門工事検査員と同営繕課の尾形敬英専門電気技師兼設備第一係長が登壇した。伊藤検査員は、施工管理の概念や工事検査の内容について解説したあと、昨年度の設備工事検査結果を説明した。引き続き尾形係長が改正されたばかりの建築関係工事業務適用基準の要点を中心に一時間半にわたって講義した。

最後に三瓶技術委員長が、本年度の技術研修計画を発表し、日程を全て終了した。

県内各地から主任技術者ら300人が出席した講習会

年金事業団などに陳情

地元設備業者の活用を

本協会と㈳県空調衛生工事業協会（斎藤文夫会長）は、二十七日に揃って上京し年金福祉事業団などに地元業者の活用などを陳情した。

本協会から國津政夫会長、松崎勉・佐藤春雄両副会長、秋吉政則参事、空衛協から斎藤会長をはじめ塙正光副会長阿部亮専務理事が参加した。一行はまず年金福祉事業団を訪ね、幸田正孝理事長、伊藤靖雄施設事業部長らに面会し二本松地区南東北大規模年金保養基地（グリーンピア二本松）の宿泊施設増改築工事の設備部門（電気、機械設備）を分離発注するとともに、地元業者を活用するよう陳情した。

このあと雇用促進事業団に出向き、施設整備担当の根本俊理事に会い、福島市に建設される勤労者総合福祉センター（福島ミニサンプラザ）の設備工事に地元業者を活用するよう陳情した。

桜電機商会が受賞

会津養護の三期で

本年度県優良工事

技術水準の向上と責任施工の確立などを目的とした平成四年度県優良建設工事の電気設備部門に、会津養護学校校舎新築第三期電気設備工事を施工した会津若松市の㈱桜電機商会（渡部光一郎社長）が選ばれた。

表彰状を授与される渡部社長

七月十日に福島市の杉妻会館で行われた表彰式には、今回受賞の栄誉に輝いた三十五社と県の佐藤知事、江花土木部長、黒澤農地林務部長、両部の各課長、来賓の太田豊秋県議会議長らが出席した。

はじめに佐藤知事が「二十一世紀の新しい生活圏うつくしまふくしまの実現のため、今後も優秀な建設技術と経験をもって県勢伸展にご尽力願います」と式辞を述べた。

続いて黒澤、江花両部長から内申から現地審査までの経過報告が行われ、そのあと佐藤知事から各受賞者に表彰状と記念品が授与された。

National
松下電工

電線地中化に対応した
新しい都市環境照明です。

●道路照明、信号、交通標識を一体化。
●電線地中化事業（CABシステム）に対応。
●街並みの美化、都市景観向上へ貢献。

ナショナル多目的ポール照明

お問い合わせは〔〒963〕郡山市朝日2丁目5-15松下電工・福島営業所☎(0249)39-7731

A&i
快適を科学します

光ファイバーケーブルの施工

第7回工事施工体験発表会より

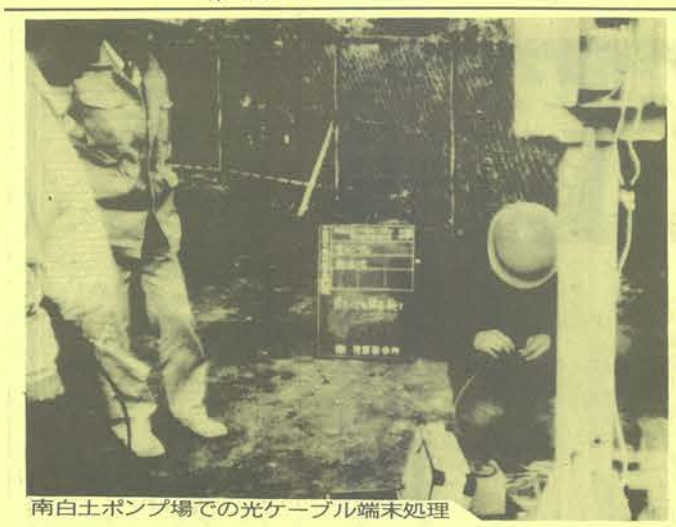
ノウハウの積み上げ
試行錯誤の施工から

植田電機㈱
樋田　二三夫

【光ファイバーケーブルの概要】

光で情報を大量に伝送できる通信ケーブル・光ファイバーは、石英を素材とする非常に透明度の高いガラスファイバーで、コアと呼ばれる中央部にある屈折率の高い部分と、クラッドと呼ばれる周辺部の屈折率の低い部分から構成される。光は、コアとクラッドの境界で全反射しながら進むので、光ファイバー内部に閉じ込められて低損失で伝送される。

端末処理が課題に



南白土ポンプ場での光ケーブル端末処理

◆ガス供給会社での光ケーブル施工

今から七、八年前に、既設ガス流量発信器を新設にし、光ケーブルを使用した流量発信器とする工事を施工した。初めて光ケーブルを使用するということで、端末処理をどうするかという問題で検討しました。

現場処理が良いーとの結論が出たが、その当時ケーブル処理技術者が少数であったために、時間的な調整がとれず、メーカー(工場)での処理でケーブルを取り寄せた。コネクター部分の外形を考慮、配管の太さをCP−39とした。CP配管は約四〇㍍の直線部のみとしノーマルは使用しなかった。配管完了後、光ケーブルを操作室側から発信器側に通線し、発信器及び指示計のコネクターを接続し試験を開始したが、指示計に指示が出なかった。

ケーブルのコネクター部が悪いのではないかーという結論になり、メーカーに光ケーブルの再処理を手配し、急いで送ってもらって再度通線した。通線では、コネクター部をCD管で保護し慎重に行ったが、再度の試験でも指示が出なかった。

慎重に通線したわけであり、通線上でのケーブル損傷は考えられなかったが、疑われるのはケーブルの施工側ばかりだった。そこでメーカーの計装試験員に現地へきてもらって調査を行った結果、発信器と変換器の機器の不適合が原因と分かった。変換器を交換し試験した結果、指示計はうまくできたが、トラブル続きであったためお客様から「光ケーブルの施工は時期的に早いのではないか」とのクレームがつき、結局はもとの発信器に復旧し現在に至っている。

光ファイバーケーブルを使用しての最初の工事は、そうしたことで失敗に終りお客様に迷惑をかけてしまったが、その時に次のことを考えた。

①光ケーブルがメーカーから送られてきた段階で、ケーブルの良否が測定できず、これによって施工中の損傷か、送られてきた時点のものか判断できず、一段に施工側のミスとなってしまうものと思われる。

②管路などに入れて通線する場合には、端末処理を施したケーブルではなく端末処理をしないケーブルで通線し、現地で端末処理をするのが良い。

③光ケーブルが一本の時は現地処理が割高となり、まず安全性を考えると一本でも現地処理の方が有利

将来の回線増設を考慮

◆いわき市水道局南白土ポンプ場電気計装設備工事

▽工事概要＝配水池からポンプ場間約三百㍍、ハンドホール布設箇所五ケ所管路布設式（エフレックス50Ø）、光ファイバー式信号変換器、投げ込み式液面発信器、光ケーブル変換器盤（屋外スタンド型）

▽工期＝平成二年十一月十日〜三年三月二十日

◆施工要領

配水池は高所にあり、従来は信号ケーブル（コルゲートケーブル）で電気的に信号を送っていたが、雷の誘導による水位計の異常が多発し、その都度復旧させていた。光ケーブルを使用することにより、将来的に回線を増設するのも容易であり、また雷の影響も避けられると考えた。施工にあたり、埋設布設及び架空布設を検討したが、架空布設では山林の中の施工場所があり、木の枝等で損傷が考えられたため、埋設布設とした。埋設布設でも既設コルゲートケーブルと同じルートを使用するため、掘削時に既設ケーブルを損傷させないよう十分注意しなければいけなかった。

中継ボックスの取付

現場での施工が難しい端末処理

◆光ファイバーケーブルの端末処理

光ファイバーケーブルの端末処理は現地で行い、メーカーの技術員二名が施工にあたった。端末処理後、試験をした結果が思わしくなく、再度端末処理を行った。メーカーの説明によると光ケーブルの先端をダイアモンドペーパーで磨いてコネクター処理するわけですが、角度が微妙で現場での施工は大変らしく、当日（二月）の作業は気温が低く支障をきたした。

◆施工方法

ハンドホールを約五〇㍍間隔で五ケ所設置し、水道送水本管及び既設コルゲートケーブルを考慮しGL−六〇〇でエフレックス管を布設した。一部に私道（L五〇㍍W二㍍）があり、朝と夕の車の出入りのため、時間的な制限があったが、掘削後、配管を布設したらすぐに埋戻すということで対応した。

光ケーブルは、従来のスチールケーブルと同じ方法で延線したが、張力荷重が小さいために少しでも抵抗を小さくと考え、配水池側の高いところよりケーブル入線し、各ハンドホールには、担当者を一名づつ配置しトランシーバーを使用して連絡を取りながら延線した。光ケーブルは、各ハンドホールごとに余長をとった。

◎ケーブル布設施工方式

本工事ではケーブルの寿命を二十年と考えた上、布設方式を検討した。その結果、工事費は高くなるが、信頼性と作業性の点から管路布設方式とし、エフレックス管は五〇Øとした。埋設時期は十月末から二月初めにかけての農閑期で、工事的には大変恵まれた。水道本管とエフレックス管の、

端末処理の確認

◆浪江町上水道事業第四次拡張（平成三年度）工事

◎布設概要

苅野水源池より中継ポンプ場を経て配水池まで総延長約二、三〇〇㍍。ハンドホール設置六カ所。途中接続一カ所、橋横断一カ所、用水路横断二カ所、主要道路（相馬浪江線）横断一ケ所、その他の埋設部は農道市道が主、配水池は将来工事。

光ファイバーケーブル
高速・大量通信に対応

◆特長

►広帯域＝高速通信、広帯域大容量通信に適する。

►低損失＝従来の有線通信に比べ、中継間隔を数倍増大でき中継器の数を大幅に減少させることができる。また環境の変化に対して安定している。

►絶縁性＝光ファイバーは絶縁体なので、雷撃等の強い電磁誘導を受けない。また防爆区域でも安心して使用できる。

►無誘導＝非導電性のため電力ケーブル、電鉄などの外部誘導、放送波などからの電波干渉問題はもちろん、光ファイバーからの不用輻射もなく光ファイバー相互の漏れもない。

►細経・軽量＝細経、軽量で可とう性があり、スペースの有効利用ができる。またケーブルの長尺化が可能で、布設や取扱いは従来のケーブルよりむしろ容易。

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部　福島市泉字南谷地5−6　☎(0245)57−2177
福島事業所　福島市泉字南谷地5−6　☎(0245)57−2161
原町事業所　原町市高見町2−106−5　☎(0244)22−3568
郡山事業所　郡山市富久山町久保田字田池7−1　☎(0249)32−6054
白河事業所　白河市東三坂山2−47　☎(0248)22−6066
いわき事業所　いわき市平字梅香町8−6　☎(0246)23−8815
若松事業所　会津若松市町北町大字上荒田字村北147　☎(0242)32−3350

いま輝いています
MARUMOの舞台TV照明設備

小さなスポットライトから、コンピュータ制御の記憶付調光システムまで、舞台照明のすべての分野でMARUMOは、今日もあなたの創造の現場で、お役にたっています。

MARUMO ELECTRIC CO.,LTD.
丸茂電機株式会社
本社・営業部　〒101 東京都千代田区神田須田町1-24　TEL.03-3252-0321
大阪営業所　〒530 大阪市北区野崎町9-6東梅田ビル　TEL.06-312-1913・1922
名古屋営業所　〒460 名古屋市中区栄町4-1-1中日ビル　TEL.052-263-7425
福岡出張所　〒810 福岡市中央区大名1-14-45福岡湾岸ビル　TEL.092-741-4762
広島出張所　〒734 広島市皆実町1-10-2広島建設工業㈱内　TEL.082-252-1600

新設単3配線推進優良電気工事店
●表彰制度のお知らせ●

昨年に引き続き、電気工事工業組合員を対象に、期間中新規工事実績に基づく優良工事店を選定し、賞金・記念品ほかの各種表彰を行います。

主催：住宅電気設備協議会
（お問い合わせは最寄りの東北電力各事業所へ）
東北電力

National/Panasonic
映像・音声システム機器のプランニング のお問い合わせは…
東北松下システム株式会社
郡山市図景二丁目1番11号　TEL (0249) 23−1710
松下電器産業株式会社　システム営業本部　東北支店
仙台市青葉区国分町3-1-11　TEL (022)223-5111

TOSHIBA　新しい技術信頼のあかり
−東芝インバーター器具・WIDE配線器具−
東芝ライテック株式会社
東北支店郡山営業所
〒963 郡山市桑野四丁目2番地2号
TEL(0249)22-5511〜4

大槻電設らを表彰

第26回県建災防大会

第二十六回県建設業労働災害防止大会が七月二十一日、福島市の福島グリーンパレスで開かれ建設業労働災害防止協会県支部の会員ら約二百人が出席した。

はじめに志賀支部長があいさつ「建設業における労働災害は、長期的には減少傾向にあるが、死亡災害は横ばいまたは増加傾向を示しており依然として憂慮される状態だ。今年は第七次労働災防止計画の最終年であり、目標達成に向けて引き続き努力しよう」と出席者に呼びかけた。

続いて功労者に対する表彰が行われ、安全競争の電気工事部門では優勝の大槻電設工業（大槻賢彌社長）、準優勝の呉羽電機工事（遠藤嘉一社長）第一位の三友電設（渡辺道雄社長）にそれぞれ表彰状が伝達された。

このあと労働安全コンサルタントの徳太寺三郎氏が「現場をうごかす安全管理」と題して特別講演を行った。大会では最後に①墜落、崩壊、建設機械等の三大災害の絶滅②安全施工サイクルの徹底③安全衛生教育の推進―の三項目からなる安全の誓いを採択して終了した。

第2回理事会開く

委員会の事業を決定

本協会の第二回理事会が六月十五日、福島市の電協会館で開かれた。

会議では國津政夫会長のあいさつに続いて議事に入り総務・技術・広報の三委員会から年間活動計画についての報告がありこれを了承した。

各委員会の報告内容は次の通り。

◎総務委員会

▽エレッサ制度の普及に向けて、県内の高等学校、市町村教育委員会に対して働きかけを行う。

▽会員名簿を作成する。

◎技術委員会

▽技術講習会、中堅技術者研修会、現場研修会の実施

◎広報委員会

▽電設新聞の発行

研修計画を審議

技術委員会開く

第十回技術講習会が開催された七月二十一日、ユラックス熱海の会議室で技術委員会が開かれた。

会議では、三瓶良孝委員長のあいさつに続いて本年度の事業計画について協議し、現場研修会を九月末に福島空港及び同ターミナルビルで行うこととし、準備を進めることを決めた。また中堅技術者研修会については、十月の開催を予定し、内容についてはこれまでの講演方式から、講師を交えたグループ討議の形に変更し、施工管理、現場の体制整備、品質管理等をテーマに話し合う形で実施することで合意した。

このほか、工事施工体験発表会を来年五月初旬に開催することに決め、郡山・白河・相双の各支部から、発表者を選ぶことになった。

県建産連

生産システム合理化推進協が初会合

㈳県建設産業団体連合会（志賀久太郎会長）の本年度最重点事業である「県建設生産システム合理化推進協議会」の初会合が福島市の県建設センターでこのほど開かれ、四週六休制の実施に向けた条件整備のあり方等について意見を交換した。

会議には行政機関、学識経験者、総合工事業、専門・測量設計業、建設資材・建設機械業の代表ら二十名が出席した。本協会からは、國津政夫会長が出席した。都合により欠席した志賀会長に代って、県建設業協会の佐藤勝三副会長があいさつ「若年就業者確保が最大の課題となっている今、雇用環境の改善こそ業界の責務と言える。この協議会は業界ばかりでなく、行政や学識経験者を交えた横断的な組織であり、話し合いを通じて良い結果が得られるものと確信する」と述べた。

続いて役員を選出したあと自由討議に移り、建設省が本年度から工期、積算基準等を四週六休制を前提としたものに改正しており、県など他の発注機関もこの流れにのることが確実である以上、業界としても早期に決着するよう取り組むという基本認識を確認した。

しかし現実問題としては、地方の中小零細企業が四週六休制に踏み切るためには、「経営的に成り立つかどうか」という経営者の不安や日給制で雇用されている従事者から、「手取り額が減少する」といった声が吹き出すことは確実であり、これらにメスを入れ条件整備を行うことが重要であり、発注者・設計者・施工業者が歩み寄りながら、かかる費用の問題に取り組むことを確認した。

東日本保証福島営業所

簡易財務診断を受付

東日本建設業保証福島営業所と㈳建設業振興基金は、本年度も経審制度の経営分析に役立つ簡易財務診断の受診を受けている。

これは、コンピュータにより正確な分析とわかりやすい診断結果を迅速に示すことから好評を得ており、本年度も料金は無料。問い合わせは、東日本建設業保証福島営業所（福島市五月町四―二五）。

お知らせ

八月一日から、県の機関は全て土曜日が休みとなりました。

ただし、県立病院、図書館、美術館、博物館、それに土木部の機関では鮫川水系ダム管理事務所、小名浜港湾建設事務所の港湾荷役部門などは、土曜日も業務を行います。

協会のうごき

6月

2日▷協会ゴルフ大会　あだたらカントリークラブ

3日▷建設業構造改善推進週間創設記念講演会（福島支部会員）サンパレス福島

4日▷県建設産業団体連合会総会（会長ほか）サンパレス福島

6日▷正副会長会議　電協会館

15日▷第2回理事会、総務・技術・広報各委員会同

16日▷県建産連事務局長会議（参事）建設センター

17日▷電波障害防止協議会（参事）あぶくま会館

19日▷配電協力会（会長）仙台市

24日▷建設生産システム合理化推進協議会（会長）建設センター

▷第11回建築文化賞合同会議（参事）杉妻会館

29日▷住宅フェアー実行委員会（同）建設技術センター

▷会津技専校校長来訪（佐藤副会長）電協会館

7月

10日▷平成4年度県優良工事表彰式（会長）杉妻会館

17日▷職種別推進会議（新野総務委員長ほか）会津高等技術専門校

21日▷平成4年度技術講習会郡山ユラックス熱海

▷建災防大会　建設センター

平行埋設となるため、間隔を一五〇㎜に保ち水道本管修理等で配管、ケーブルに損傷を受けないよう布設した。

ハンドホール間の距離が長くなるために、エフレックス管を途中で接続したが一カ所だけにとどまった。なお、完全防水型の接続ボックスを取付施工した。光ケーブルは一般のケーブル同様にケーブル延長ができるといっても、光ケーブル入線で特に注意したことは延線時の人員を増やすことであり、無理のないように務めた。またケーブルの八の字も田畑及び空き地を利用して大きくとるようにした。端末処理は現場で行いメーカー技術員二名（ケーブル伝送損失テストのため）が施工にあたった。接続カ所は直線融着接続とし、伝送損失を少なくした。

コネクター接続が重要部分

◆NTTとの意見交換

◎担当者＝NTTいわき支店設備企画担当主査島倉幸雄氏、同設備部線路技術担当主任主査佐山潔氏、同線路技術担当技術主任鈴木紀計氏。

◎島倉氏に聞く

光ケーブルについては、NTTとしてもここ三年くらいの取扱いである。延線時の注意点としては、ケーブルの曲がりに気をつけている。現在、いわき地区においては延べ四〇㎞の埋設ケーブルがあり、架空線では、今後富岡地区において一七㎞の延線を予定している。ケーブルの種類は一三～二三㎜と三六㎜がある。

◎佐山氏、鈴木氏に聞く

光ケーブルにはGIケーブル、SMケーブルがある。弱点として衝撃に弱いことが挙げられ、ドラムの運搬時には横積み厳禁。電線相互の接続には、コネクター接続、融着接続（顕微鏡）がある。融着接続の場合は現場において工事を行っており、湿気・雨・風の時には行わない。コネクター接続は重要部分で、床に落としたり足で踏んだりしない。張力は、コンピューターで計算する。

講評

県土木部営繕課主幹兼課長補佐　菊地由和

今年も三人の方が発表されましたが、それぞれに興味深い内容であったと思います。

植田電機の樋田さんの発表「光ファイバーケーブルの施工について」では、品質や施工上の問題点等、初めて聞いたものもありました。品質的には絶縁体であることから雷撃に強く、非導電性のため、外部誘導を受けないという長所があるが、ケーブルの曲率や連末処理に施工技術が必要とされるなど、一般に普及されるには、まだまだ時間がかかるのかと感じました。

その理由の一つに、施工中のトラブルが続いたため、客先より不信感をもたれて、費用と工期面で手戻りがあったのではないかと思われる。また改修工事にあたっては、既存施設を運転しながらの施工や、屋外工事における既設物の位置確認や土質、それに通行者への配慮や入念な施工計画に基づいて施工することなど、いずれの場合でも第三者に損害を与えるようなことを絶対に避けるよう安全管理を行わなければなりません。

社会のニーズに応え
省エネに貢献する……Aichi
各種トランスの 愛知電機
高圧スイッチの 大垣電機
（発売元）
愛知電機商事㈱ 仙台営業所
仙台市青葉区宮町1丁目1-20
TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇
三菱電機販売会社
東北三菱電機商品販売株式会社
福島支店　TEL(0245)34-7121
郡山支店　TEL(0249)59-6060
いわき支店　TEL(0246)26-0211
会津支店　TEL(0242)27-4425
原町営業所　TEL(0244)22-8821

TAKAOKA
フル容量で、フルラインアップ
無停電電源装置
クリーンUPS
●クリーンUPS 3KV
■低損失形変圧器
■課電表示器
■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備
コンピュータシステムのニーズに応える
株式会社 高岳製作所
福島営業所 TEL0249(33)7709
〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

時代が、熱い注目。
HIDライティング。
道路、スポーツ、工場はもとより、
ビル、大規模施設、ショップ照明にいたるまで。
そのパワーと、その多彩さに、いまそのニーズは高まっています。
とくに、アイ マルチハイエースは演色性に優れ、
文化・商業施設に幅広く利用されています。
●アイ マルチハイエース●アイ スペシャルクス
●アイ クリーンエース●アイ サンルクスエース
光の総合メーカー
EYE 岩崎電氣
本社／〒105 東京都港区芝3-12-4
☎03(3452)5351(大代)
郡山営業所／〒963 郡山市菜根1-21-17
☎0249(33)5308(代)

本協会会員の会社自慢

東陽電気工事株式会社

代表取締役　石川　亘

西白河郡西郷村字道南西85・☎(0248)22-6262

地域社会に貢献できる企業を目指す

当社は昭和八年の創業で来年は六十周年目にあたります。ここ数年は、受注・施工高・利益率とも地味ではありますが、安定した実績を上げており、地域に平均的に浸透し、知名度を上げつつあるので、今後更に期待したい。

社内的には、事務・設計業務等でのOA化が完成、高速型を含め三セットのCADが稼動し抜群の能率を上げております。積算面でも自社開発のソフトを含め充実しており、誇れるところです。施工は直営で、精度が高いと得意先から評価をいただいておりますが、さらに充実させるべく計画を練っております。経験豊富な社員と若い社員間の意思の疎通が、チームワークに連動し、十分納得のできる作品の完成に結びついているようです。波及効果として若い社員の技術向上が早いことは嬉しいことです。

雇用面では、東北新幹線新白河駅前に社屋が立地し交通の便が確保されているのをはじめ、平成三年度からは完全週休二日制を実施し、実効を上げつつあります。またユニフォームは、ブランドもののブルージーン上下を採用しているほか、車輌は冬期の気象を考慮し全車4WDで、安心して運行出来るようにしています。

水は低い所に流れ、人は高い所に流れるという発想に基き、真に良い会社とはどんな会社なのか。社員と一緒に追求し、なおかつ地域社会に貢献できる企業を目指し、一層の努力を重ねたいと考えております。

旭電気工事株式会社

代表取締役　渡部秀夫

原町市南町二丁目78　☎(0244)22-4343

社員が実力を発揮できる自由な社風

社員一人ひとりが責任感が強く、精力的に仕事を進めてくれており頼もしく思っています。例えば、休日であっても、常に所在をはっきりさせておくことーなど緊急の場合への備えも自然にでき上がってきました。

当面の目標は、大幅な権限委譲と風通しの良い社風の醸成です。基本に据えることは「現場主導」であり現場を最も理解している担当者に権限を与え、自分で計画を立て実行し、成果を確認するとともに、軌道修正もできる面白さを味わうことができる体制を整えていくことが私の仕事だと考えております。担当者が、仕切りから工事価格の決定まで全てを行うようにしたいですね。

また併せて、自分の考えを気がねなく話せる明るい社風こそ、社員が実力を発揮する源泉であると思いますので気を配ってまいりたい。

当社の施工管理技士は、一級が二人、二級が四人ですが、各種講習会等には積極的に参加させ、最新技術の修得に努めております。

また協力会社は五社ほどですが、忘年会、新年会、慰安旅行等の社内行事は全て合同で、何事も「信頼」の二文字で結ばれています。

おかげ様で、過去五年間の成長率は、平均二〇%でありましてこれを支えてくれる社員や協力会社の皆さんの努力に感謝している次第です。退職金制度や厚生年金基金への加入は、十年前に済んでおりますが、今後は雇用改善をさらに進めたいと考えています。

支部だより

福島支部　照明学会賞を受ける

社会資本整備に大きな期待が寄せられており、建設業界では各部門で顕彰制度を設け優れた作品を紹介しております。電設業界では世に問うべき数々の作品がありながら、なかなかPRされる機会もなく一部担当者の自己満足に終っているケースが多い。

そのような中で、福島市が二作品について照明学会東北支部長賞を受賞された。福島市はもとより、電設業協会福島支部としても大変名誉な事であり、関係者を招いて七月二日にウェディングエルティにおいて受賞祝賀会を開催した。

高橋支部長、来賓の石川清都市開発部長が挨拶、池田信男建築住宅課設備係長が受賞報告し、松下電工㈱東北エンジニアリングセンター所長奥田壱郎様の御礼のことば、福島体育館業務係長佐藤寛様の乾杯の後、地域の活性化、企画、設計技術等について、市担当職員、八島次男県設備設計事務所協会福島支部長、施工業者（巴電設㈱、須南電設㈱）を囲んで大いに語り合った。

七月十五日には、支部例会を開催。各委員会報告と行事予定の発表、本協会理事会報告、そして、最っとも重要な施工管理の充実、検査立合の徹底等について審議した。

例会に続いて、斎藤幹夫氏（須南電設㈱）の還暦祝い。吉田富房氏（吉田電工㈱）大槻賢弥氏（大槻電設㈱）の社長就任祝賀会を開催、喜びの挨拶を戴いた後支部全員で心から激励を申し上げました。

郡山支部　施設と美の鑑賞

郡山市に風土記の丘の山並みと、市街の眺めを満喫できる建物、郡山市美術館がまもなく、オープンします。

郷土ゆかりの美術品とともにイギリスの美術品と近代美術品、ガラス工芸とパラエテイに富んだものになりそうです。

平成四年度技術講習会の準備には、支部長はじめ支部会員全員が、事前打合せの会議をもち、当日は朝早くから受付その他全てに対し協力し大成功をおさめ、あんどで胸をなでおろしております。

白河支部　暑さの中での活動

暑さ寒さも彼岸迄のたとえ通り、今年は梅雨明け前より猛暑が訪ずれ、アッという間に過ぎ去ろうとして居ります。

その間、低調な投票率に終った参院選は現在の景気に象徴される様な展開であった様に思われます。支部の活動も猛暑の中、エネルギーを消耗しない様にジット我慢の子。やや活動が鈍って居ります。

工事の受注活動も一段落といいますか、発注時期の問題もあってやや沈静化している様な状態かも知れないと同時に、企業間格差が次第に明確になりつつある様に見えます。

これから三県にまたがるFIT構想、あるいは処点都市づくり等大きな夢を抱えての県南方部。これら実現に向けて一歩一歩と前進しつつ、私達もより一層の企業の充実に最大の努力をする必要があると考えます。

まず既存の力を最大限に活用しながらソフト・ハード両面の省力化を図り、時勢に合った企業の育成に努め、業界の地位の向上を図る事が急務であり、これはまたとない機会かも知れない。

会津支部　ゴルフで親睦を

暑い日が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。会津支部では、暑気払いを兼ねまして、初めて支部主催のゴルフ大会を開催致しました。会員と準会員合せて二〇名の参加で、支部より大金の予算を捻出致しまして豪華賞品を用意し会員一同張り切って競技し和気あいあいの内に無事終了する事が出来ました。

また、今月の定例会には会員、準会員で古希・還暦を迎えられました方々を祝福し会員の親睦をはかりました。

いわき支部　シーサイドゴルフ

当支部では、臨時支部会議と懇親ゴルフコンペを開催した。

会議を前に、懇親ゴルフコンペをシーサイドゴルフ場としてオープンした小名浜スプリングスで行いました。オープンして間もないのでほとんどの方が初めてのコースであり興味津々であったようです。このコースはシーサイドだけあって全コース（十八ホール）何と言っても各ホールから東北の湘南の海がパノラマに展望できるのが特長です。湘南の海の中かに浮き島として鵜の島照島が浮かんでその景観は何とも言えません、この景観は未だに見たことのない素晴らしいものです。また磯の香りが辺り一面漂っており、シーサイド独特のものであります。

インコースの上が四ホールは右側全部が海に面しており、ティショットがスライスする方にとっては大変でありました。中にはボールを魚の餌にと何度も海に打ち込んでいた方もおりました。

このコースの一番おもしろかったと言うか、めずらしいと言うかは、海越えのショートコースかと思います。今までは池、谷等のショートコースが多数でありましたがここは違います。太平洋の荒波が漂う上を豪快にボールを飛ばすティショットの醍醐味は計り知れないものがあります。

いわきでプレーする時には、ぜひこのコースでやって見てはいかがですが。一度お試し下さい。

相双支部　研修会を開催

相双支部の技術研修会が七月十六日午後一時より原町市第一イン原町グランドパレスにて行われた。講師には原町建設事務所より内山佳弘次長、中山静雄営繕係長、丹治健一主任電気技師を迎え、支部十一社より二十六名が参加した。

まず「工事全般」と題して内山次長より、続いて建築計画を中山係長より、品質管理は丹治技師より講義があった。さらに現場代理人の体験発表へ入り、旭電気工事㈱の半谷勝則代理人(資)高橋電気工業所の高橋穀代理人の説明を受けた後、三講師より講評指導を頂いた。

相双支部の技術研修会は八巻正隆技術委員を中心に毎回充実した内容となった。

電気技術綜合コンサルタント!!
自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。
社団法人
東北電気管理技術者協会
福島県支部　いわき市好間町上好間東14　電話0246-36-2105
福島電気管理センター　福島市笹谷桜水37－4　電話0245-57-5877
いわき電気管理センター　いわき市好間町上好間馬場前39　電話0246-36-2105
若松電気管理センター　会津若松市日新町1－39　電話0242-28-7848
原町電気管理センター　原町市国見町二丁目51－3　電話0244-22-3074
郡山電気管理センター　郡山市水門町8　電話0249-44-3431
事業本部：仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレシーザル仙台ビル　電話022-261-6015

配分電盤専業メーカー
営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤
株式会社福陽電機製作所
福島市天神町10番41号
TEL0245－34－1528　FAX0245－33－8590

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!
過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V　100・200・300・400A
KLT-L形
株式会社戸上電機製作所
仙台営業所　〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル
☎022(261)2261　Fax022-261-2263

配電盤専業メーカー
Furukawa
配電盤・制御盤・分電盤
FMAC監視制御システム・FMAC計測システム
FMAC-μマイクロコンピュータ・FMAC-μSシーケンスコントローラ
F55-8A自動力率制御継電器・データロガ・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の
古川電気工業株式会社
代表取締役社長　茂泉劦佐
本社　仙台市宮城野区扇町2丁目1-10　TEL(022)236-3327㈹〒983
工場　仙台市宮城野区扇町2丁目1-10　TEL(022)236-6317㈹〒983
支店営業所　東京，仙台，盛岡，青森，秋田，札幌
郡山営業所　福島県郡山市若葉町11－23　TEL(0249)34-0859㈹〒963
所長　松田貴充

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤
ワイム
株式会社山形電機製作所
福島営業所　所長　高橋　実
福島市大森字宮ノ前55-14　〒960-11
TEL(0245)46-1321　FAX(0245)46-1322
支店・営業所／東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工場／山形・北海道千歳

技術開発で産業界に貢献する
配電盤製造業。
◆設計製造品目◆
高低圧キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・其の他
株式会社三陽電機製作所
〒971 いわき市鹿島町久保一丁目1番地の1
TEL(0246)58-3801㈹
FAX(0246)58-3019